

帝國主義戰爭絕對反對！
五、以上の外の實行方法は新任中央委員一任

失業反對闘争に關する件

神奈川縣聯合會提出

主 文

本大會は資本主義的産業の合理化による失業に絕對反對すると共に即時失業保險法獲得のために闘争する事を期す。

理 由 (同上印刷の都合により省略)

實行方法

- 一、大衆黨其の他の團體と協力して失業者同盟を組織し大衆的に闘ふこと。
- 二、賃下減反對闘争と関連して闘ふことによつて工場労働者との密接な関連をもたしめること。
- 四、如何なる場合にも中心スローガンと結びつく様に努力すること。

失業保險法制定要求に關する件

大阪聯合會提出

主 文

本大會は失業者の生活を保證するため、左の要項に基く資本家又は國家負擔の失業保險を要求す。

- 一、失業保險料は政府資本家の負擔たること。
- 二、工場法適用工場、十人以上使用する商店、建築、土木其他十人以上の使用事業は強制加入とし、それ以下は任意加入とす。
- 三、失業手当給付は失業の當日より以下期間を定めざること。
- 四、手当給付は最低一圓五十錢以上たること。
- 五、その管理に労働組合の代表を加へること。

理 由

戦後第三期資本主義は經濟恐慌の嵐を乗切つるために、労働者階級に一切の犠牲を強要しつつある。産業合理化に依る大衆的解雇、小産業の急速なる没落は街頭に失業者を溢れしめ、此の失業者激増はひいては就業労働者の賃金を低下せしめてゐる。中央職業紹介所の推定失業者は昭和六年一月現在二十七萬一千八百二名であるが、人口自然増加に依る新求職者、農業失業労働者を加へたる實際の失業者は正に百萬餘を突破するであらう。又昭和四年六月以降五年六月の間に五萬七千七百六十八人の工場労働者の減少を示してゐる。失業は資本主義經濟組織の立場から来る當然の結果であつて資本主義經濟組織の根本的改廢なくしては無くならない。然し乍ら今日の此の飢へたる失業者に食を與へるために失業者を發生せしめたる資本家並に政府に失業保險の制定を速に要求す可きである。

實行方法

- 一、大會の決定を全國労働大衆黨に反映せしめ黨に於て作製せる法案を議會に提出せしめること。
- 二、その他中央委員一任。